



## 喜多方ロータリークラブ第4回（通算3207回）例会

日 時：令和2年7月28日（火）18：30  
場 所：レストランレビ  
食 事：前会長幹事慰労会スペシャルメニュー  
会場監督：中野 博正

- ◎開会点鐘 佐藤 正道会長
- ◎ロータリーソング ☆第4週 それでこそロータリー
- ◎四つのテストの唱和
- ◎会長挨拶 佐藤 正道会長
- ◎幹事報告 瀬野 勝治幹事  
(来信は次週お知らせ致します)
- ◎委員会報告
- ◎ニコニコBOX
- ◎出席報告 移動例会につき 100%
- ◎閉会点鐘

四つのテスト 言行はこれに 照らしてから 1、真実かどうか 2、みんなに公平か 3、好意と友情を 深めるか 4、みんなのために なるかどうか
--

### 佐藤正道会長挨拶

マイロータリーを開きましたら、新着情報に、世界的ポリオ根絶活動をロータリーの最優先目標へと押し上げることに貢献した1978-79年度国際ロータリー会長のクレム・レヌーフ氏が、99歳で逝去されたと載っていました。1979年前半、フィリピンから帰国する飛行機の中で、レヌーフ氏は天然痘の根絶に関する雑誌記事を目にしました。そこで、ロータリーの新しい「保健、飢餓追放および人間性尊重（3H）補助金」を使ってほかの疾病を根絶できないだろうかと考えました。

レヌーフ氏は、米国メリーランド州の地区ガバナーであり、アメリカ国立衛生研究所感染症研究所長だった友人、ジョン・セバー氏に相談しました。セバー氏は、リサーチを行った上で、ロータリーが疾病の根絶に取り組むならポリオが最適であると述べました。

1 1979年11月、RI理事会は3-Hプログラムの主要目標としてポリオ根絶を掲げることに同意しました。そしてその年にRIがフィリピンの600万人の子供たちのためにポリオワクチンの提供することになりました。なんともスピーディーな判断と行動です。



今日本では新型コロナ対策としてGOTOキャンペーンが行われています。スタート直前から物議を醸したにもかかわらず強行されました。その結果感染拡大が地方へも及ぶことになり、本末転倒の事業になってしまいました。政府が打ち出した経済立て直しのためのスピーディーな企画だったのかもしれませんが、多くの国民からは「政府の勇み足」と捉えられました。私たちもこのことを教訓に勇み足とならないようスピーディーな行動をしていきましょう。

今日は新年度最初の移動例会です。大いに親睦をはかりましょう。よろしくお願いいたします。

～♪～♪～♪～ 前会長・幹事慰労会 ～♪～♪～♪～

司 会：親睦委員会  
大森 佳彦 委員長

☆開 会

☆会長挨拶

佐藤 正道会長

☆前会長・幹事に記念品贈呈



高橋 周直前会長、飯塚 幸作直前幹事 ご挨拶

☆乾 杯

.....高野真司..... 会員

☆手に手つないで (歌のみ)

☆中 締 め

.....●●●●..... 会員

☆閉 会

